

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成20年12月25日(2008.12.25)

【公表番号】特表2008-518596(P2008-518596A)

【公表日】平成20年6月5日(2008.6.5)

【年通号数】公開・登録公報2008-022

【出願番号】特願2007-538516(P2007-538516)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 M 1/00 (2006.01)

C 1 2 Q 1/68 (2006.01)

C 4 0 B 40/06 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z C C A

C 1 2 N 15/00 Z N A F

C 1 2 M 1/00 A

C 1 2 Q 1/68 A

C 4 0 B 40/06

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月31日(2008.10.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下の工程を含む、CpGアイランド核酸フラグメントを単離する方法：

- a) 生物から核酸サンプルを得る工程；
 - b) 前記核酸サンプルをフラグメント化する工程；
 - c) 前記核酸フラグメントを、CpGジヌクレオチド対に結合することができるペプチドと接触させる工程；
 - d) 結合した核酸フラグメントから結合していない核酸フラグメントを分離する工程；及び
 - e) 結合した核酸フラグメントを前記ペプチドから取り外す工程。
- 特異的配列を、基盤とアレイで結合させる工程。